

CSRレポート 2022



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ごあいさつ

平素は、丸久グループに格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の2022年度における活動内容についてご報告いたします。

2022年度は、「ウィズコロナ」の下、行動制限の緩和等により社会経済活動の正常化に向けた動きが徐々にみられるようになった一年でした。

一方で、私たちの生活は、様々な物価上昇の影響を受け、下振れへと変化し、厳しいものになってきていることと思います。このような環境のなかでより一層、社会全体で助け合う活動の重要性が高まってきています。

当社においても、今後も引き続き、SDGs持続可能な社会のための活動（貧困問題の解決、廃棄物の削減、リサイクルの推進など）地域社会への貢献活動、地産地消に積極的に取り組んでまいります。

地域に根ざすスーパーマーケットとして、お客様に安心してご利用いただけるお店づくりと、従業員が安心して働ける職場環境づくりを進めてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 丸 久

代表取締役社長 田中 康男



改装による SDGsの取組み



2022年7月

アルク防府店



2022年度は、アルク防府店（山口県防府市）およびアトラス萩店（山口県萩市）の2店舗を改装しました。

SDGsへの取組みとして、水力発電や太陽光発電の活用によりCO₂の排出ゼロ化、トレーやペットボトルをはじめとしたリサイクル推進など地球環境に配慮した店づくりを行いました。

2023年1月

アトラス萩店



また、山口県下有数の農産物生産地である萩市のアトラス萩店では、改装後地元JAとの連携を図り、萩市の農産物を地元生産者から直接仕入れることにより「採れたての鮮度抜群のの商品」を充実した品揃えで展開しています。

丸久グループでは、県産品の販売拡大に取り組む「販売協力店」に40店舗を登録し「地産・地消」を進めています。



改装店舗では、冷凍機器を、より環境負荷の少ないR448A冷媒設備に入れ替えております。また、冷ケース照明のLED化、照明のLED化を進め省エネ・CO₂の排出量の低減化を進めています。

アルク防府店には、宅配便ロッカー「PUDO



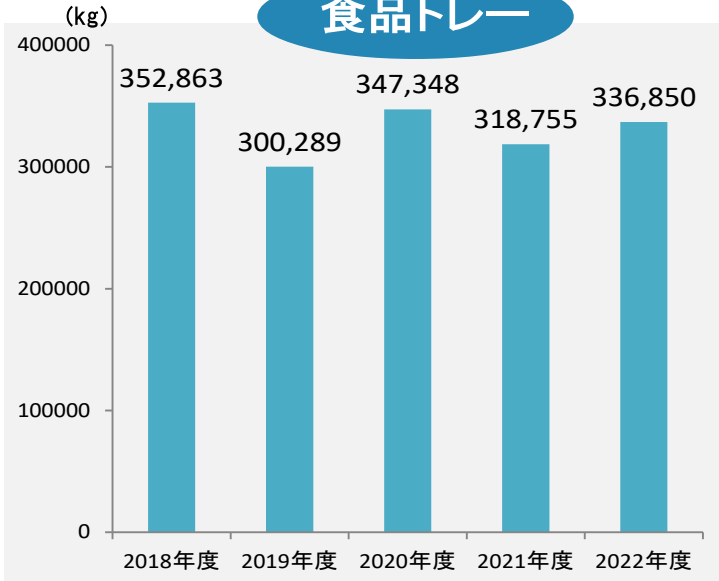
Oステーション」を設置しております。宅配ロッカーは、受取主様の荷物の受取をスムーズにするだけでなく、再配達が減ることで、宅配トラックの排出するCO₂の削減効果も期待できます。丸久グループでは、10店舗に宅配ロッカー「PUDOステーション」を設置しており、各配達業者の荷物が店舗の営業時間内にお受取りいただけます。

環境問題への取り組み (2022年度の回収量/これまでの推移)

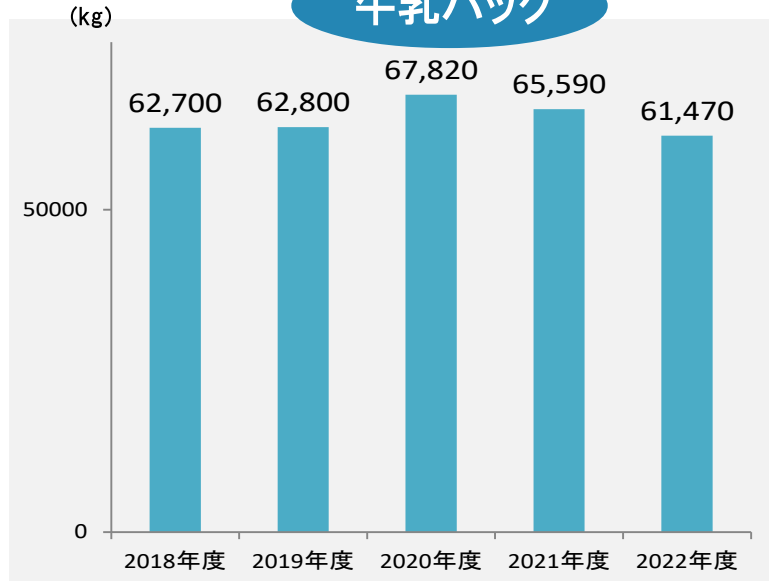
店頭にて容器別にリサイクル資源を回収して、資源の再利用を促進しています。



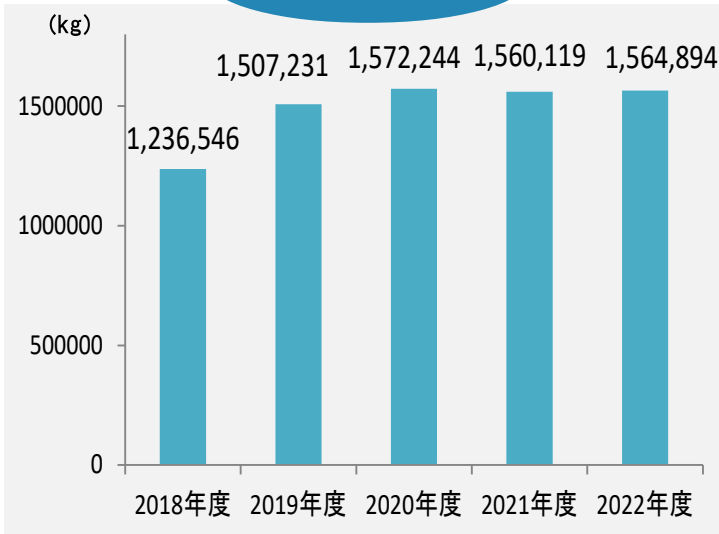
食品トレー



牛乳パック



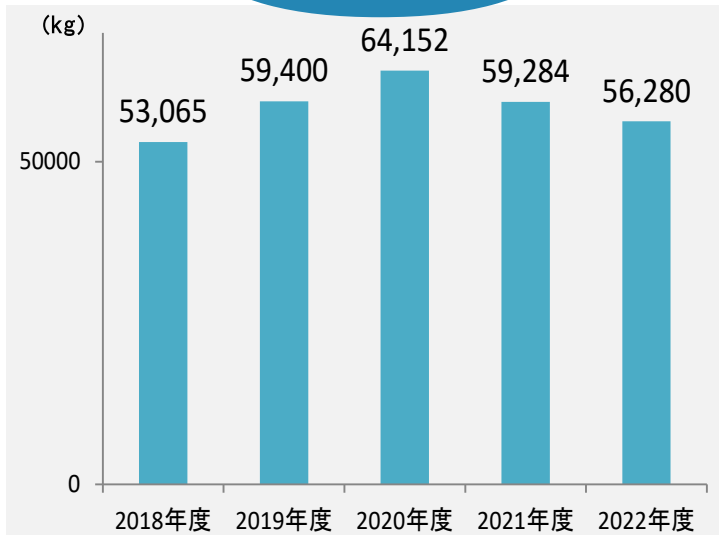
古紙



ペットボトル



ペットボトルキャップ



缶



環境・エコ リサイクル活動



現在19店舗に「消費者参加型ペットボトル減容回収機」を導入しています。
この設備は、環境貢献活動を推進していくと同時に、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育の一環としても役立って欲しいという願いが込められております。

設備の特徴といたしましては、投入口の高さを低くすることでお子様や車椅子ご利用の方へも対応可能なユニバーサルデザインとなっております。

設備メーカー独自の裁断方式により3分の1以上に減容する事で、回収コストの削減も実現しております。

山口県の任命を受けて「海のジブンゴト化サポートーズ」として海洋プラスチックごみの発生抑制対策に取り組んでいる岩国高校の生徒が考案した、海洋プラごみ削減を促すオリジナルデザインの食品トレーを、県内店舗に導入しました。また店内に、海洋プラスチックごみ問題の啓発パネルやPOP、ポスターを掲示し、海のSDGsアクションの活動をサポートしています。

ONE FOR OCEAN

～海洋プラスチックごみアップサイクル事業～

12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



17 パートナリシップで
目標を達成しよう



2021年度に山口県の呼びかけにより始まった、海洋プラスチックごみ問題を、県民、行政、民間企業が一体となって考え行動するSDGsの取組で、大きく3つのアクションからなります。

多くの県民ボランティアにご協力いただく「海岸清掃」、回収したポリタンクを海色の買い物かごに生まれ変わらせる「アップサイクル」、できあがった買い物かごをスーパーマーケットに導入し、日常における気づきを与えエコなライフスタイルを提案する「エシカル消費」です。

今年度は、新たに7社の協賛企業が加わり、1万4千人を超える海岸清掃のボランティアの方とともに、漂着ゴミを65トン集めることができました。当社も協賛企業と共に5月に長門市で行われた海岸清掃に100名以上で参加しました。この青色のポリタンクは、細かく砕かれ、ペレットというプラスチック製品の原料にリサイクルされ、アップサイクル買い物かごに生まれ変わります。この活動は、官民一体となって、「ONE FOR OCEAN」を合言葉に、「誰もが参加できるSDGsアクション」を実践しています。

今年もたくさんのご協力 ありがとうございます!!

2022年度 14,000人以上

のべ、25,000人以上 (2021年度: 11,000人)

アップサイクル!!

破碎

ペレット

楽しいやまぐちの海のために、
一人ひとりがSDGsな
アクションを!

- 1 海岸の清掃や街のごみ拾いをやってみよう!
- 2 マイボトルやマイカトラリー(スプーンやストローなど)を使用して、使い捨てプラスチックを減らしてみよう!
- 3 食品トレーやペットボトルなど、店頭回収でのリサイクルに協力しよう!
- 4 エシカル消費をやってみよう(プラスチック削減製品やエシカルマークの商品の購入)
- 5 ONE FOR OCEANを合言葉に、親しみに持って、山口県の海を豊かにしよう!

ONE FOR OCEAN 미래の美しい海へ

丸久は、SDGs活動の一環として、行政、市民の皆様のご協力の下、協賛企業とともに、山口県の海岸に漂着する海洋プラスチックを原料の一部にして、海色の買い物かごを製作し、店舗に導入しています。

**アップサイクル
買い物かご導入**

2022年導入

- 4 アルク防府店 ... 750個
- 5 アルク西宇部店 ... 600個
- 6 アルク山中央店 ... 500個
- 7 中央フード平田店 ... 350個
- 8 サンマート彦古店 ... 230個
- 9 センザキッチン ... 200個
- 10 道の駅阿武町 ... 120個

2021年導入

- 1 アルク美店 ... 800個
- 2 アルク安岡店 ... 400個
- 3 アトラス秋田 ... 850個

ONE FOR OCEAN 取り組み紹介
HPはこちら!

ONE FOR OCEAN

～海洋プラスチックごみアップサイクル事業～



2つ目のアクション「アップサイクル」として、大浦海岸（山口県長門市）等に漂着した青色のポリタンクを原材料の一部に使用した買い物かごを、当社店舗に3, 180個導入しました。また、センザキッチン（山口県長門市）に200個、道の駅阿武町に120個寄贈しました。海色の買い物かごは、アルク防府店を含め、県内7ヶ所に導入され、昨年度導入した当社の3店舗と合わせ、県内10ヶ所で導入されています。

グリーンローン締結



株式会社山口銀行と山口県内初となります「グリーンローン」の借入契約を締結しました。「グリーンローン」は、企業の地球温暖化など環境改善に向けた取り組みについてその効果を外部評価機関からの評価を取得し借入を行うものですが、当社の取り組みについては店舗の冷蔵冷凍設備を省エネルギー性能が高く、オゾン層への影響のない冷媒を用いた機器への入替を進めていることへの評価をいただきました。「グリーンローン」を利用した機器の入替実施は2022年度までに18店舗となりました。2022年度1年間の効果については



入替実施前と比較して電力使用量が26.6%減少、CO₂排出量は1,502トン削減が図れています。



【資金運用による植樹支援】

脱炭素社会の実現に向けた取り組みである『樹を育て、未来を託す「みんなで育む明日への森」』の植樹プロジェクトに関わるファンド（投資信託）を購入し、その運用収益の一部がその植樹プロジェクトに充てられています。

島根県津和野町と 地域活性化包括連携協定を締結



2023年2月24日に津和野町と地域活性化包括連携協定を締結しました。

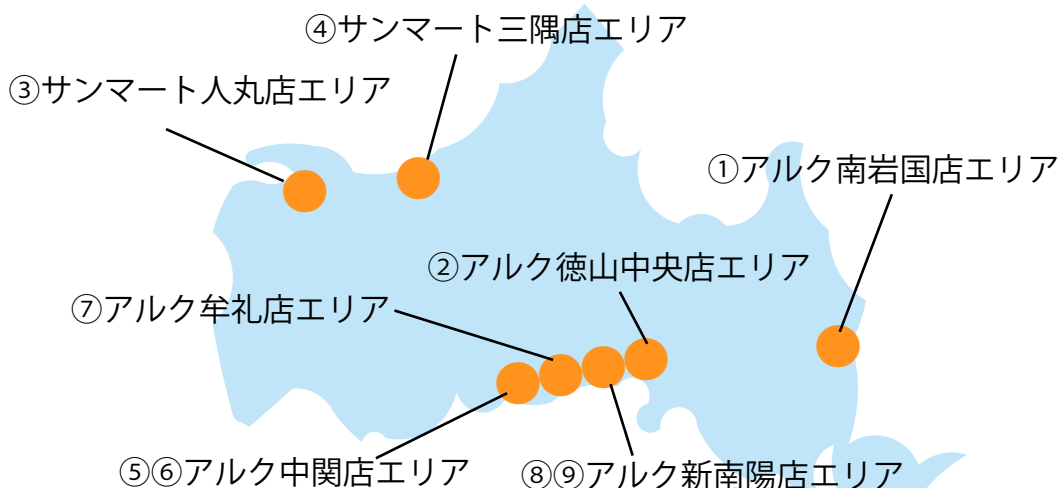
この協定は、当社が自治体と連携し、地域の活性化に向けた活動を積極的に行うもので、2012年6月に山口県と締結して以来、地域に根差すローカルスーパーマーケットとして、より地域の方のニーズに沿った営業活動や社会貢献活動を行うために、山口県内の各市町との協定締結を進めてまいりました。今回の津和野町は島根県では初の締結となりました。買物支援、観光・災害対策など12のテーマに関して協働して取り組み、地域活性化と住民の方の暮らしやすいまちづくりの実現を図ってまいります。

移動販売車 とくし丸について



買物支援および地域連携の見守り活動として、移動スーパーとくし丸事業を行っています。

2022年度は新たに3車の稼働がスタートし、合計9台となりました。



台湾・台南市と 業務提携における友好協定を締結



台湾の台南市と業務提携における基本合意書を締結しました。この協定は台南市の優良な農産物を海外に輸出するための友好的取引関係の構築と、当社が台湾の農産物をお客様に提供する事を目的としたものです。当社は、これまでも国際貢献のために中国へ輸出が停止された台湾産のパイナップルやハタなどを積極的に販売してまいりました。今後も、台湾との友好的な取引で優良な農産物をお客様にお届けできるよう努めてまいります。

第61回児童画コンクール

10月30日（日）に防府市のサンライフ防府にて、第61回児童画コンクールの審査会を行いました。2022年度は、「家族にありがとう」をテーマに、山口県内の幼稚園、保育園・所（年小・年中・年長）、小学校及び特別支援学校に在園・在学する幼児・児童の団体及び個人から4,870件の作品応募がありました。学年・地域ごとに1次審査・2次審査を行い、特別賞12作品を選出し、受賞作品をはじめ入選以上の作品につきましては、地区ごとに各展示会場で展示いたしました。当社は、60年以上に渡りこのような絵画企画を通して園児・児童とそのご家族の絆を深めるお手伝いをしています。



フードバンク活動



フードバンク

「食品銀行」を意味する社会貢献活動です。まだ食べられるのに、様々な理由で処分されてしまう食品を必要とされている施設や人に届ける活動のことを言います。

支援者



フードバンク
山口



お届け先

- ・子ども食堂
- ・児童養護施設
- ・支援施設・福祉施設
- ・女性シェルターなど



フードバンク活動

店舗で変形、パッケージ破損の常温商品などを、フードバンクに提供しています。

フードバンクポスト

フードバンクに寄付する商品を気軽に持ち寄れるようにコミュニティの場所にポストを設置しています。

当社からフードバンクへの提供量

7,744kg

当社店舗設置の
フードバンクポストの回収量

8,848kg (30ヶ所)

子ども食堂

子どもがひとりでも安心して来られる無料または定額の食堂。食卓のだんらんを通じ、地域のつながりを生む場になっています。



当社から

子ども食堂への提供量

2,998kg

青果・果物

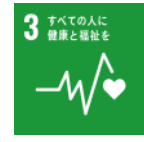
当社では、コロナ禍などの様々な理由により経済的困難を抱える子ども・子育て家庭等を支援する目的で、食品や物資を無料配布するパントリー事業を支援しています。

2022年の年末から2023年の年始に山口県宇部市のかねこキッズクラブが主催した、パントリーに商品の一部を提供し、約290世帯にご利用いただきました。



丸久グループはフードバンクと子ども食堂を支援しています

チームやまぐち応援募金



当社は2016年4月から、山口県内のスポーツ振興を目的に、一定期間の対象商品の売上の一部を、公益財団法人山口県体育協会に寄付する取組み「チームやまぐち」応援募金を行っております。2022年度は、上記の募金として公益財団法人山口県体育協会へ245,186円を贈呈しました。贈呈した寄付は、2022年6月から10月までに販売した対象商品に関するもので、国体選手の強化および県内のスポーツ振興に広くお役立ていただく予定です。

■大塚製薬株式会社 ポカリスエット他
対象商品お買上げ1点につき1円
(丸久・大塚製薬 0.5円ずつ) を寄付
販売期間：7月1日～8月31日
募金額：135,420円

■食ベトレ弁当 (2種類)
対象商品お買上げ1点につき2円を寄付
販売期間：6月1日～7月31日
9月1日～10月31日
募金額：109,766円

「チームやまぐち」応援弁当 第1弾 ²⁰²² (6/1～7/31)

食ベトレ弁当をお買上げ頂くと
1食につき2円 山口県体育協会に寄付され、
国体選手をはじめとするスポーツ選手の
競技力向上のために役立てられます。

このシールが
目印です!

食ベトレ弁当 本体価格 420円 (※参考価格454円)
～洋風ミックス弁当 (長州どりチキンカツ人)～

ご飯・野菜 → 目玉焼き
スパゲッティ

脂と体のエネルギー源、
即効性のある糖質は筋中力や
スタミナアップに役立ちます。

魚・肉・卵のおかず → エビフライ
自社製チキンカツソース付・ハンバーグ

筋肉や血液のもとになるから大切な
基本材料。運動の疲労回復をたぐること
で異なるアミノ酸・ビタミン・ミネラルが
とれます。

※賞味が平らなためお好みで揚げてください。
乳製品・卵・大豆・小麦・そば・りんご・りんご
アレルギー・アレルギーをお持ちの方はご注意ください。

「チームやまぐち」応援弁当 第2弾 ²⁰²² (9/1～10/31)

食ベトレ弁当をお買上げ頂くと
1食につき2円 山口県体育協会に寄付され、
国体選手をはじめとするスポーツ選手の
競技力向上のために役立てられます。

このシールが
目印です!

食ベトレ弁当 本体価格 398円 (※参考価格430円)
～鶏五目ご飯弁当～

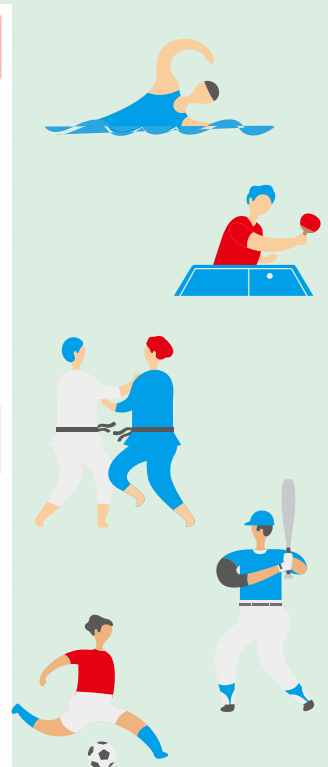
ご飯・野菜 → 鶏五目ご飯 (チキンカツ人)
スパゲッティ

脂と体のエネルギー源、
即効性のある糖質は筋中力や
スタミナアップに役立ちます。

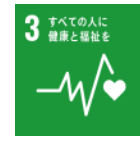
魚・肉・卵のおかず → だし巻き玉子
ちくわの揚げ焼き、練の塩焼き
ポークメンチカツ (ソース付)

筋肉や血液のもとになるから大切な
基本材料。運動の疲労回復をたぐること
で異なるアミノ酸・ビタミン・ミネラルが
とれます。

※賞味が平らなためお好みで揚げてください。
乳製品・卵・大豆・小麦・そば・りんご・りんご
アレルギー・アレルギーをお持ちの方はご注意ください。



チームやまぐち応援募金 (寄付付き商品による募金活動)



LOVE やまぐちプロジェクト ～山口を良くする買い物をしませんか?～

「寄付つき商品」購入ご協力により集まった寄付金寄託のご報告

企画内容主旨
寄付つき商品・サービスなどを、丸久グループ内の店舗で販売し、売上の一部が赤い羽根共同募金に寄付される「LOVEやまぐちプロジェクト～山口を良くする買い物をしませんか?～」というお客様参加型募金によりお客様のお住まいの市町の福祉サービスや環境整備などに役立てるものです。



寄付額 1点につき2円
販売総数 74,672点
募金総額 149,344円

全額県共同募金会へ寄託いたしました。この募金は県内の市町にある県共同募金会支会へ販売実績に応じて分配され、それぞれの地域を福祉をよくなる活動に使われます。多くのご協力ありがとうございました。引き続き開催しておりますのでご協力お願いします。
株式会社 丸久

対象期間 2022年 3月～5月・9月～11月

白元アース

ミセスロイド

- ① 引き出し用 24個入 1年防虫
- ② クローゼット用 3個入 1年防虫
- ③ 洋服ダンス用 2個入 1年防虫

パラゾール

- ④ パラゾール ノンカット 袋入 800g
- ⑤ パラゾール 詰替用

対象期間 2022年 11月～12月

ラックス スーパーリッチシャイン

- ① モイスチャー シャンプー-ノンシリコンタイプ (各容量330g)
- ② ターゲットヘア シャンプー-ノンシリコンタイプ (各容量330g)
- ③ ストレート&ビューティー シャンプー-ノンシリコンタイプ (各容量300g)
- ④ シャンプープラス シャンプー-ノンシリコンタイプ (各容量300g)
- ⑤ ボタニカルシャイン シャンプー-ノンシリコンタイプ (各容量330g)

対象期間 2022年 12月～2023年 2月

Häagen-Dazs

- ① ハーゲンダッツ

- ① ミニカップ バニラ
- ② ミニカップ ショコラ デュオ

対象期間 2023年 1月～2月

meiji

健康にアイデアを

ザ・チョコレート

- ① ブラジルカカオ70
- ② ベネズエラカカオ70
- ③ ドミニカ共和国カカオ70
- ④ ペルーカカオ70

これまでの寄付累計額 **7,507,142円** 参加企業:37社 対象商品:205商品
(2013年7月～2023年2月)

2013年7月に、山口県共同募金会とスタートした赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」は、当社の店舗で販売する対象商品の売上の一部を赤い羽根共同募金に寄付し、さらに販売店舗のある市町ごとに寄付が振り分けられ、それぞれの市町の福祉サービス向上や環境保全などに役立てられる仕組みです。

募金額は、プロジェクト参画企業（メーカー）各社の対象商品1点の販売につき、丸久が1円、参画企業が1円の合計2円を寄付しています。2013年7月の企画スタートから2023年2月末日までに、37社が参画し205商品が対象となりました（重複したものは除く）。累計の募金総額は、7,507,142円となりました。

【過去の年度別の寄付金額】

2013年度	992,470円	2018年度	1,100,328円
2014年度	1,330,468円	2019年度	1,145,926円
2015年度	796,560円	2020年度	452,666円
2016年度	777,262円	2021年度	157,718円
2017年度	604,400円	2022年度	149,344円

24時間テレビチャリティ募金

お客様よりお預かりしました日本テレビ主催の24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金を、2022年9月28日（水）にKRY山口放送株式会社本社へお届けしました。

募金活動は、2022年8月1日から8月31日までの間、マルキュウグループ各店（90店舗）の店頭で募金箱を設置し実施いたしました。

この間、地域のお客様からお預かりいたしました募金と当社からの募金とを合わせて総額600,000円を山口放送株式会社 代表取締役社長林延吉様へお渡しいたしました。この募金は、24時間チャリティー委員会を通じて、災害援助、福祉支援、地球環境保護支援などに使われます。多くのご協力、誠にありがとうございました。

